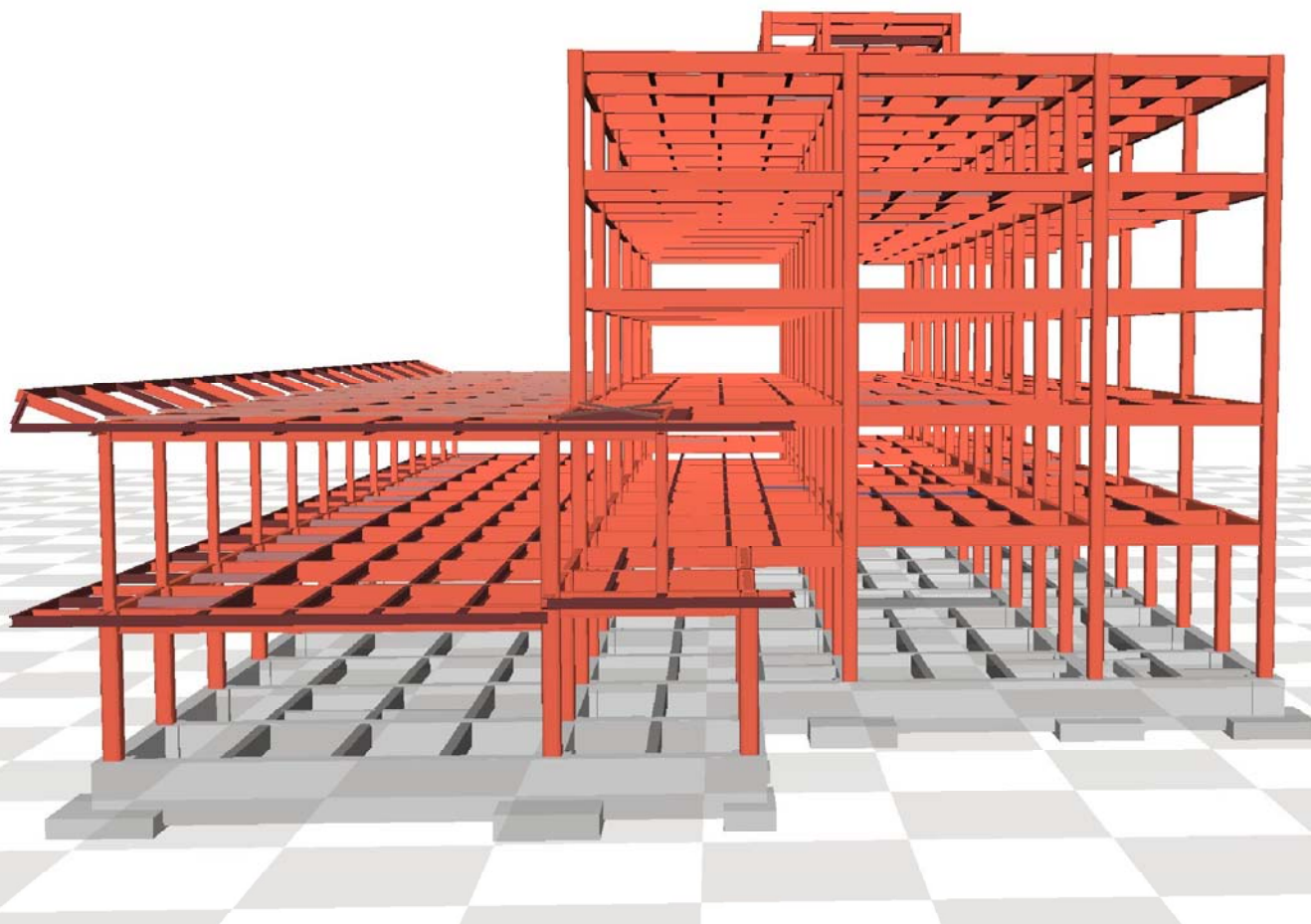


主催 (一社)日本建築構造技術者協会 九州支部
共催 (一財)福岡県建築住宅センター
九州住宅保証株式会社
福岡建築構造設計事務所協会

■建築CPD情報提供制度対象講習会 申請予定

■JSCA建築構造士登録更新評価 申請予定



【第2部】講演

一貫構造計算プログラムの特性比較について

講師 JSCAプログラム部会 鹿島 孝 (Kou Kashima)

「設計者はプログラムの計算内容を十分に理解し、正しく使用することが大前提である。設計者の考え方やプログラムのアルゴリズムによる結果のばらつきを許容し、それぞれのプログラムが比較され、特徴が公開される必要がある。」

JSCA本部プログラム部会は、前身である法制委員会・構造計算プログラム運用制度検討WGとして2012年4月から「構造計算プログラム運用制度のあるべき姿」について検討を行ってきました。その活動の一環として構造計算プログラムの特性比較を行い、今回の講演でその成果を報告致します。また併せて国交省の建築BIM推進会議の内容についても説明します。

検証プログラム：ASCAL・BUILD.一貫IV+,BUILD一貫V・BUS-5,BUS-6・SEIN La CREA・SuperBuild/SS3,SuperBuild/SS7 (順不同)

令和4年 10月 5日(水) 15:25~17:00(受付15:00~)

会場：福岡ガーデンパレス 1F ガーデンホール

(Zoomウェビナーによるオンライン配信も同時開催)

使用テキストは申込み時にご登録頂いたメールアドレスへ開催前日までに送付します。印刷してご持参ください。

講師略歴

1961年生まれ
名古屋工業大学建築学科
同・社会開発工学専攻
1986年 竹中工務店入社
構造設計・構造設計システム開発
2006年 (一社)日本建築等構造技術者協会入会
2022年 (株)三菱地所設計 R&D推進部 BIM推進室

- ・建築基準法等改正対策委員会
- ・技術基準関連対応WG
- ・保有水平耐力WG
- ・コンクリート系部会RC分科会
- ・法制委員会
- ・JSCA版「RC建築構造の設計」改訂WG
- ・プログラム部会

